

株式会社 新来島豊橋造船 様

豊橋商工会議所 第10回 環境経営賞

最優秀賞

CO₂排出量40%削減及び世界初のDSS(Digital Smart Ship)の
NK船級符号取得となる国内初LNG燃料大型商船の建造

【表彰理由】

株式会社 新来島豊橋造船は、新来島どつくグループの主力造船所である。

当該事業所は、ゼロエミッション社会を実現するためには水素燃料やアンモニア燃料等の脱炭素燃料を用いた船舶の普及が必要であるが、その実現には時間を要する。

このため、今回の応募事業としては、グリーンエネルギーとして注目されているLNGを主力燃料とした重油・LNGデュアルフューエルの大型自動車運搬船を国内で初めて完成させた。

* 入出港のエンジン低負荷時は重油、外港等エンジンの高付加時LNG を利用

また、併せて高効率プロペラの採用、船底の外板塗料として省エネ塗料の採用、船内居住区・機関室内全域にLED照明の採用など省エネ技術を徹底的に投入し、温室効果ガスの削減を図っている。この削減量はエネルギー効率関連条約(EEDI)のルールで定められた方法により算出すると、輸送単位当たりのCO₂排出量は、2008年をベースに40%以上の削減となる。

なお、この取組はシップ・オブ・ザ・イヤー2020(日本船舶海洋工学会)を授賞している。また、併せて日本海事協会(略称:NK)により先進的なデジタル技術を備えた船舶に付与される船級符号デジタル・スマート・シップ(DSS)を世界で初めて取得しており、環境とデジタルで先進的に取り組んでいる船舶である。

上述のとおり当該取組はゼロエミッション社会を実現する先進的な取組であり、「環境経営」として高く評価できる。

以上の理由から、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 最優秀賞」を贈り顕彰する。

令和4年3月23日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稲垣 隆司

